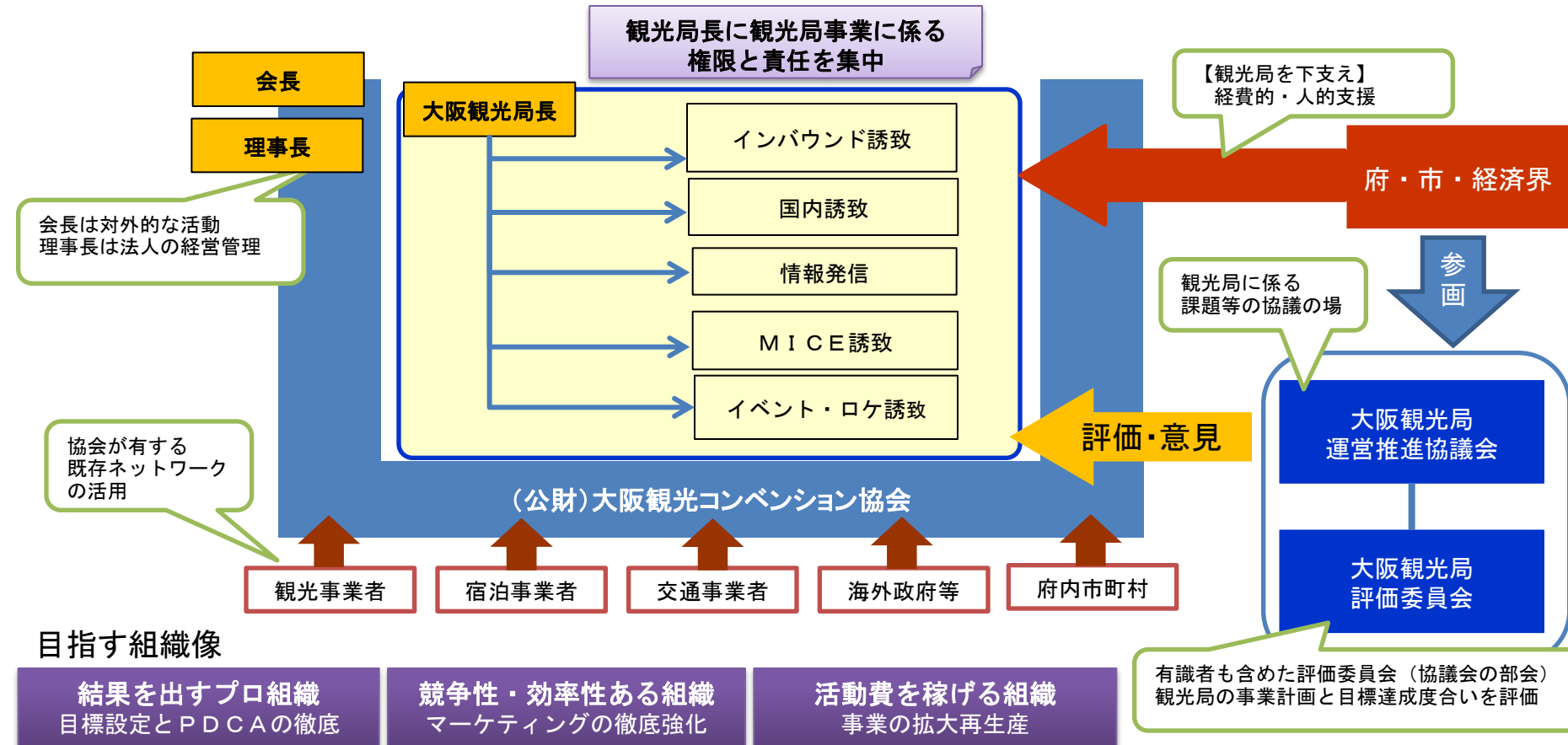


大阪観光局の概要

- ◆府市統合本部のもと、都市魅力戦略会議での議論を踏まえた大阪府市の共通戦略「大阪都市魅力創造戦略」における重点取組みの1つ
- ◆大阪の観光戦略に掲げる「2020年外国人旅行者650万人達成」に向け、戦略的に観光集客を促進するエンジン役
- ◆観光局のトップには、民間の経験豊かな観光のプロを据え、その権限と責任と裁量のもとで事業を実施
- ◆事業目標の達成と結果責任を連動（目標達成時のインセンティブと未達成時のペナルティを設定）

観光局・組織



大阪観光局運営推進協議会

松井 一郎	大阪府知事
橋下 徹	大阪市長
佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭
森 詳介	関西経済連合会会長
鳥井 信吾	関西経済同友会代表幹事

大阪観光局評価委員会

橋爪 紳也	大阪府市都市魅力戦略推進会議会長
桑田 政美	京都嵯峨芸術大学芸術学部観光デザイン学科教授
吉田 豊	大阪商工会議所地域振興部長
高松 伸一	関西経済連合会産業部プロジェクト開発担当部長
松尾 康弘	関西経済同友会企画調査部長
大下 達哉	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
堤 道明	大阪市経済戦略局理事

これまでの審議・予定

5月7日	大阪観光局運営推進協議会の開催及び評価委員会の設置
6月11日	第1回大阪観光局評価委員会開催（評価指標の検討）
8月20日	第2回大阪観光局評価委員会開催（評価指標の決定）
9月13日	第3回大阪観光局評価委員会開催（次年度事業計画等の審議）

事業評価指標

★主指標 観光局の全事業の結果を反映する明確な指標。評価にあたっての主要指標。

指標名	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	備考
来阪外国人旅行者数	158万人	203万人	260万人	320万人	380万人	450万人	日本政府観光局「訪日外客数推計」 観光庁「訪日外国人消費動向調査」 をもとに推計

★副指標 観光局の事業活動内容を反映する指標。評価にあたっての副次的な指標。

指標名	2011年	2013年	2016年	備考
来阪外国人延べ宿泊者数	237万人	350万人	600万人	観光庁「宿泊旅行統計調査」
延べ宿泊者数	2,176万人	2,400万人	2,700万人	観光庁「宿泊旅行統計調査」
国際会議開催件数	135件	180件	230件	日本政府観光局「国際会議統計」
MICE 外国人参加者数	6,865人	18,000人	23,000人	日本政府観光局「国際会議統計」(C:国際会議) ※大阪観光局による集計 (インセンティブツアー)
自主財源の確保	*	3,000万円	6,000万円	※大阪観光局による集計

★活動目標 観光局の事業推進の目標である活動目標。

指標名	2012年	2013年	備考
来阪外国人旅行者による観光収入	—	1,796億円	※大阪観光局による集計 (大阪での消費額×来阪外国人旅行者数) 一人当たり消費額 69,112 円
来阪外国人旅行者の満足度(満足の割合)	—	96.7%	※大阪観光局による集計
MICE重要ターゲット(医薬・工学)開催件数	※重要ターゲット開催件数 50件	70件	※大阪観光局による集計
MICE商品開発件数	※SIBOS提供MICE商品数 7件	20件	※大阪観光局による集計

来阪外国人旅行者数を2012年203万人から、2016年450万人へ

2013年の目標値 203万人 → 260万人(+57万人)

民間ノウハウを最大限に活かして展開



- ◆ 具体的なデータに基づくマーケティング
- ◆ 総花的な取り組みではなく、ターゲットを明確にした取り組みへ
- ◆ 費用対効果を考え、柔軟な事業展開へ

関西国際空港での 外国人動向調査

- ◆ アジアからの旅行者67%
- ◆ 旅行目的は、
レジャー72%、ビジネス14%
- ◆ 平均滞在日数 4.6日
- ◆ 滞在に満足 96%

調査期間：H25.4.15～7.15
調査時間：9:00～17:00
調査サンプル数：4,656人
調査方法：聞き取り調査

事業進捗状況

- ◆ 海外プロモーション展開
 - ・情報提供型⇒顧客本位・提案型のプロモーションへ
 - ・中国・台湾・香港地区、韓国地区、東南アジア地区、欧米・豪州地区の4つのエリアをターゲットに、市場別担当チームをおいて取り組み強化
- ◆ 大阪の魅力を活かした集客
 - ・天神祭など大阪の魅力を活かした旅行商品化の働きかけ
 - ・大阪城スーパーイルミネーションショーなど集客・旅行商品化のための新たな観光コンテンツの創出
- ◆ インターネット戦略
 - ・外国人から不満の多いWI-FI環境の整備推進をはじめ、多様な情報発信を実施
- ◆ MICE誘致
 - ・大阪MICEビジネスアライアンス(仮称)の設置、MICE見本市開催準備